

伝統と革新を楽しむ老舗茶舗の挑戦

草津の頑張る企業 Vol 65



草津本店

所在地：草津市上笠2-11-8

営業時間：10:00～17:00

T E L : 077-562-3424

U R L : <https://shop.senkien.jp/>



草津近鉄店

所在地：草津市渋川1丁目1060

近鉄百貨店 草津店 1階

営業時間：10:00～19:30

T E L : 077-561-3570

代表取締役
大石 直永さん



今回ご紹介する「千紀園」さんは、江戸時代末期創業で日本茶・茶道具・抹茶スイーツを取り扱うお茶の専門店です。テレビCM放映や草津駅での看板も50年以上利用されており、滋賀県の方には馴染みあるお店(企業)のひとつです。

日本茶は京都の宇治茶と滋賀の朝宮茶・近江茶を取り扱い、私たちの生活にかかせない日常のお茶から、大切な方への贈り物まで、皆様に愛されるお茶を全国にお届けされています。

茶道具は茶会でご利用いただけるお道具から、日常のお稽古品まで幅広く取り扱ってられます。インターネットでは、現在7,000点以上の茶道具が登録され、国内だけではなく海外へ向けての販売も行われ、インターネットの検索エンジンで「茶道具」と検索すると上位表示されるなど、信頼が高いお店です。



老舗茶舗の本格抹茶スイーツの世界

千紀園さんは、全国的には「本格抹茶スイーツ」のトップブランドとしても有名です。お茶屋ならではの本物の抹茶スイーツの開発・製造は20年以上になり、30種類以上の抹茶スイーツを草津の自社工場で製造されています。別格の抹茶スイーツとして多くのテレビや雑誌などのメディアに取り上げられ、味の評価が高く全国にファンがおられる人気のお店です。

伝統の製法である石臼で丹念に挽いた抹茶は繊細で、その香りを損ねずにお菓子の中に封じ込めるのは至難の業。芳醇な香りと、深く鮮やかな緑色をお楽しみいただくために幾度も試作を重ねられ、長くお茶を扱ってきた老舗茶舗ならではの技が、数々の香り高いスイーツを創り上げました。本格的な抹茶スイーツを草津より発信し続けてられます。



小規模事業者持続化補助金の活用による業務効率化

草津本店1階にオフィスを設けられていますが、業務内容の拡大と人材の増加により、従業員の一部が3階で勤務する状態となり、生産性の低下がみられたことをきっかけに、小規模事業者持続化補助金を活用し、オフィスの改装工事を行われます。

具体的には、オフィスを1階から3階に移転し、同じフロアで各部門の関係者が仕事をするにより、社内のコミュニケーションが円滑となり、生産性の向上が期待できることから今後益々のご活躍が楽しみです!

当所職員とともに事業計画の策定に取組まれた代表の大石さんからは、「事業計画の策定を通じて、事業実施スケジュール等の整理ができました。何よりも自社の経営を見直す良いきっかけになりました。引き続き、ご支援をよろしく願います。」とのお声をいただきました。我々もそのご期待に沿うべく、一層の支援活動に努めてまいります。

千紀園さんが利用した小規模事業者持続化補助金を活用して販路開拓に取り組みませんか?

**小規模事業者
持続化補助金**

補助金額：50万～200万

補助率：2/3～3/4

設備導入、店舗改装、チラシ作成、HP作成等活用をご検討の方は、中小企業相談所までご相談ください。